

作業手順書

場所: デイサービスセンター「アストラル」

作業: 介護補助

- ・飲み物提供
- ・食器洗い
- ・集団体操
- ・ドライヤー
- ・おしぼり配り
- ・昼食準備
- ・ご飯盛り付け
- ・関わり、見守り
- ・おやつ配膳と片付け
- ・館内消毒

作成者: 株式会社アストラル

初版作成: 平成27年9月10日

最終更新: 平成27年9月23日



■ 飲み物提供

準備するもの



コーヒー



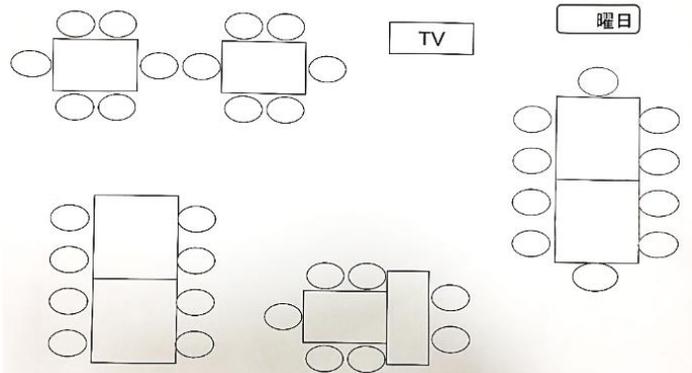
紅茶



緑茶



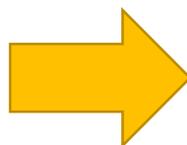
お湯(ウォーターサーバー)



曜日別席表(みほん)



提供するメニューや人数は、当日の席表を確認すること。
利用者様ごとに砂糖なしや濃い目などの違いがあり、
席表に書かれているので注意すること。



コーヒーは、コーヒー粉とミルクと砂糖をミックスしたものをあらかじめ
用意している。無くなりそうな場合は管理者に報告すること。

■コーヒー・紅茶・緑茶提供

①飲み物を準備する

コーヒー



コーヒー粉を入れる

3回振る



レバーを押してお湯を入れる

紅茶



砂糖を入れる(目安スプーン2杯)



レバーを押してお湯を入れる



ティーバッグを入れる

緑茶



お湯を入れる



ティーバッグを入れる

写真と同じくらいの色が出たら、ティーバッグを取り出す

②スプーンでかき混ぜて、お盆に乗せる



③利用者様にお出する



「お飲み物どうぞ」と声をかける

■ 食器洗い

準備するもの



洗剤・スポンジ

食器洗い時間

■ 9:40～

■ 13:00～

■ 16:00～

洗うもの



コーヒーカップ・スプーン



湯飲み茶碗



おしぼりトレイ



コップ



洗う前に、テーブルに置いたままになっていないか確認！

■ 食器洗い

① スポンジに洗剤をつける



② 食器の内側を洗う



③ 食器の外側を洗う



④ 水を流して、洗剤を洗い流す



⑤ 洗剤の泡がなくなるまで流す



⑥ 洗ったら水切りカゴへ置く



集団体操の目的

- 筋、関節の曲げ伸ばし
- 体が硬くなることの防止
- 筋肉弱化の防止
- 一緒に活動することで一体感を持つ
- 体を動かすことで生きる活力を持つ

① 訓練士の指示に従い、一緒に体を動かす



スタッフが元気に体操をすることで、利用者様も積極的に参加しようという気持ちになります

② 意欲が低い方のそばで率先して体を動かす



出来た場合は「〇〇さん、上手です」「完璧です！」「いいですね！」など前向きな励ましの言葉がけをして、気持ちよく参加できるようにします。

■ドライヤー（ヘアブロー）

準備するもの



ドライヤー・クシ・ハンドタオル

ドライヤーをコンセントに繋いでおく



①入浴の終わった利用者様を、入浴担当スタッフがお連れしてくる。



「髪を乾かしますね」と
声かけをしてから始める



②ハンドタオルで髪的水分を取る



力を入れすぎず、優しく頭全
体を包むこと



③タオルはそのまま利用者様の肩にかける



髪の毛が洋服に落ちるのを
防ぐために肩にかける

■ドライヤー作業（ヘアブロー）



④ドライヤーで髪を乾かす



濡れた髪を乾かす時は「TURBO」で、髪型を整える時は「set」のスイッチ位置で行う。熱風を肌に長時間当てないように注意！！



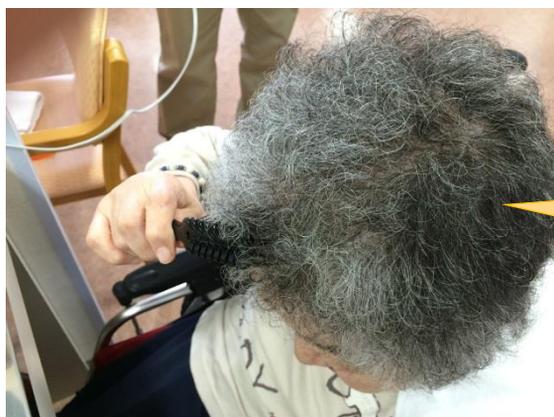
⑤色々な角度から風を当てて全体をまんべんなく乾かす



ドライヤーは小刻みに動かしながら！



⑥乾いたらクシを手渡す



⑦利用者様本人にブラシをして頂く



「鏡を見ながらどうぞ」と声をかける

■ドライヤー作業（ヘアブロー）



⑧肩にかけたタオルを取る



髪の毛を服に残さないように注意してタオルを取ること



⑨タオルを洗濯カゴに入れる



⑩クシを使用済みトレイに入れる

⑪席へお連れする。



⑫ウォーターサーバーからコップ1杯、水を入れてお渡しして、飲んでもらう



「どうぞお水飲んでください」と声かけをして渡すこと

■おしぼり配り

準備するもの



おしぼり・おしぼりトレイ

食事前(11時30分)と
おやつ前(14時30分)に、
手を清潔にして頂くために
利用者様に配ります。



①お盆をひとつ取る



②ウォーマーのドアを開く



注意！！高温です！！



③お盆におしぼりを乗せる



**熱いため、取り扱いに十分
注意して作業してください**

■おしぼり配り



④おしぼりトレーも乗せる



重いので、机などの上に置いて準備しても良い



⑤利用者様のテーブルへ移動し、テーブルにお盆を置く



お盆を置く時には「失礼します」と声をかける



⑥トレーの上におしぼりを乗せる



⑦利用者様の前へ置く



「おしぼりどうぞ」と声をかける

⑧全員分を繰り返す

■ 昼食準備

準備するもの



茶碗2種類(ご飯・汁)

食事前(11時40分)までに
食事を盛り付ける茶碗を
ジャーと鍋の横に準備する

※ご飯茶碗と汁椀にはフタがあります



①ウォーターサーバー横の台車に
茶碗が準備されているので取り出し、
台車の上に乗せる



②白色の茶碗は炊飯ジャー横に置く
1列10個くらいに重ねて、4列置く
フタがあるので、同じ数を並べて置く



落とさないよう、写真のよう
に両手で作業すること



③黒色のお椀はIHヒーター横に置く
1列10個くらいに重ねて、4列置く
フタがあるので、同じ数を並べて置く



落とさないよう、写真のよう
に両手で作業すること

■ ご飯盛り付け

準備するもの



茶碗2種類(ご飯・汁)

食事前(11時50分)までに
ご飯と汁ものを盛り付け、
お盆に配膳して提供する
人数は上司に確認する



①エプロン、三角巾をつけ、
手洗いをを行い、清潔を保つ



②しゃもじにラップを巻きつける



ご飯粒がしゃもじにつくのを
防いでくれるため



③ジャーからご飯をよそう

■ ご飯盛り付け



④ ご飯の量は写真のように8分盛りにする

※写真は栗ご飯です。



⑤ 盛り付けたらフタをして、
ひとりずつのお盆に配膳する



写真の位置に配膳すること



食事は、清潔さがとても重要です。
こまめに手洗いをするようにしましょう。



関わりの目的・重要性

- 信頼関係を作るため
- 関係作りのための情報収集
- 体調変化などへの気づき
- 記憶の呼び起こし作業の手助け
- 「考える」ことによる脳の老化防止

クラブ活動では全体が見える場所や、意欲の低い方のそばで見守る



全体を良く見て、意欲の低い方や体調が悪そうな方が居ないかなど率先して気づくようにする

毎朝、誰とどのような会話をするか目標を決める

会話して知った話や、体調の変化などを業務日誌に記録する

次回以降の関わりに役立てるよう、日誌は定期的に見直す



■おやつ配膳と片付け

準備するもの



おやつ

おやつの時間(14時30分)に利用者様におやつをお配りして、片付けまで行う



①手洗いをを行い、清潔を保つ



②おやつが厨房より届けられる



その日のおやつの提供数が貼られているので上司に「今日は何名分です」と報告をする



③おしぼりを配る



おしぼり配りの作業手順書の通りに作業を行う

■おやつ配膳と片付け



④ラップを取り、スプーンを皿ごとに置く

※スプーンを使わないおやつには置かない



⑤ひとりずつテーブルにお配りする



「おやつをどうぞ」と声がけをしながら置いていく

おやつ終了後(14時45分)

⑥食器類を下げる



コップは、洗い場へ持っていく洗う



おやつの皿は、洗わずに厨房へ返す



おしぼり皿は、洗い場へ持っていく洗う
おしぼりは洗濯する

館内消毒

準備するもの

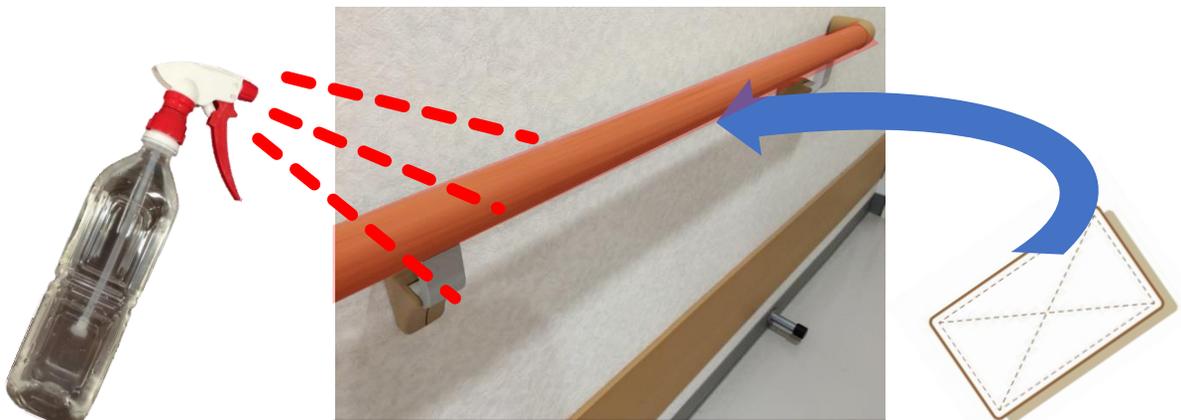


消毒用スプレー・ぞうきん

一日の最後に(16時00分)
館内の消毒作業をする。
清潔を保つことで病気などから
予防をすることができる。

消毒を行う場所

- 手すり
- テーブル
- 椅子
- ドアノブ
- 水道蛇口
- ベッド周り
- 車椅子ハンドル



手すり

①直接スプレーをする

②ぞうきんで手すりを拭く

■館内消毒

③同じ手順で、人の手でさわる場所の消毒を行う



全てのテーブル



全ての椅子



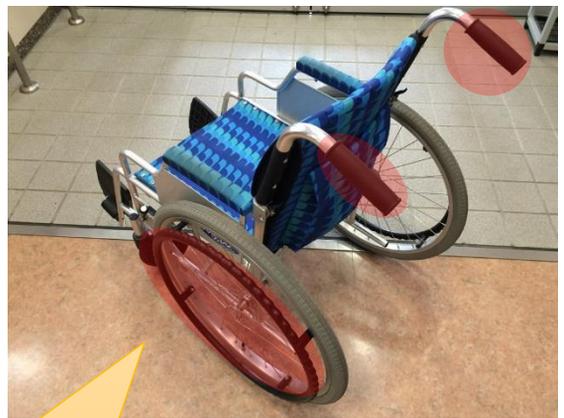
トイレのドア



水道蛇口



ベッド周り



車椅子ハンドル



車椅子はタイヤを回すグリップも拭く